

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	昨年からの引き継ぎとして専門知識を持つ職員を育てるための取り組みをしていきたい。職員のレベルを上げるため当たり前になることの基準を上げていきたい。まだまだ未熟な職員が多い。	認知症に関する知識の習得により職員全員が入居者様に信頼していただけるようになる。教育を徹底し安心して生活して頂けるようにする。	外部研修への参加 全体会議フロア会議での定期的な研修	12ヶ月
2	48	楽しみ、気分転換、などをもう少し掘り下げ、今以上に入居者が活気のある生活が出来るようにしたい。出来ることを見付け、して頂く。職員が気づけるようになることが重要。	入居者様一人一人のやりたいことやれることをきちんと把握できるようにする。	フロア会議、個々のカンファレンス「気持ちシート」を利用した具体的なケアを実践する	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月